

授業概要

資源の保護・保全、自然との共生、循環型地域社会の実現など、「環境」問題が地球規模での優先課題となっています。環境と観光は密接な関係にあり、地球温暖化、ごみ、食料問題など幅広く学びます。授業では観光ビジネスと自然環境保護・保全の在り方を、いろいろな例を見ながら考え持続可能（サステイナブル）な観光について講義します。

授業計画

第 1 回	授業オリエンテーション（授業の進め方と学び方）
第 2 回	エコツーリズムの位置づけ（マスツーリズムからニューツーリズムへの動き）
第 3 回	ニューツーリズムの範囲（グリーン、ブルー、エコ、スポーツ、ヘルス、産業観光など）
第 4 回	エコツーリズムの定義とエコツーリズムの時代背景
第 5 回	エコツーリズム推進法とエコツアーの在り方
第 6 回	観光資源（自然資源、文化資源、地域資源）の理解と日本の国立公園の歴史と現状
第 7 回	自然観光資源の保護・保全の在り方
第 8 回	SDGs 持続可能な開発目標における観光に関する目標
第 9 回	サステイナブル・ツーリズム（持続可能な観光）の在り方
第 10 回	サステイナブル・ツーリズム海外事例研究（世界一グリーンな都市の実現）
第 11 回	ナショナル・トラスト活動
第 12 回	世界遺産条約、ラムサール条約、ジオパークなど環境保護に関する取り組み
第 13 回	観光業界の環境への取り組みを旅行会社・航空・鉄道会社を例に研究
第 14 回	企業と環境問題（世界的企業ナイキ、ネスレなどの環境保全への取り組み事例を研究）
第 15 回	オーバー・ツーリズムによる観光公害とその対応
第 16 回	定期試験またはレポート

到達目標

- ・自然資源の保護・保全と持続可能な観光の在り方を理解できるようになる。
- ・地球規模の環境問題に興味を持ち、日常からゴミ、食糧、水、脱炭素社会など身近な環境問題を意識し行動できるようにする。
- ・エコツーリズムが観光業にとって今後の大きなテーマの一つであることを理解できるようになる。

履修上の注意

テレビや新聞、Web サイトなどの情報を、日頃から身近なものも含め環境問題に興味を持つこと、考えることが必要です。授業の順番は変わることがあり、映像を使用することもあります。

予習・復習

予習・復習は授業内で適宜指示します。

評価方法

定期試験またはレポート（80%）授業態度（20%）を総合的に判断し評価します。

テキスト

使用しません。必要に応じて授業資料を配布します。